



国宝白杵石仏

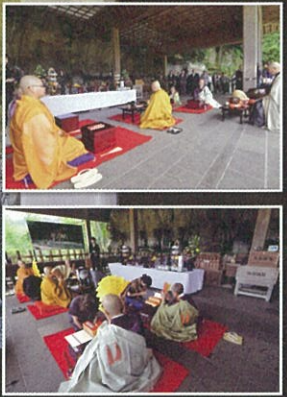
九州の東海岸、大分県杵臼市大字中尾・深田に所在する国宝白杵石仏は、切立った丘陵の崖面に彫り出された磨崖仏としては、日本では他に類を見ることのできない高い彫像技術がうかがわれます。古圖石仏群・山王山石仏・ホキ石仏第1群・ホキ石仏第2群の四群からなる全61軀と数の面でも日本最高峰の古代石造彫刻の宝庫です。

石仏という呼称には、二つの意味が含まれています。一つは、単独で持ち運び可能なもの、もう一つは、磨崖仏と言われ自然の岩肌に直接彫り出しているもの、通常、この二種類を併せて石仏と呼んでいます。磨崖仏には、線彫・浮彫・高肉彫・丸彫りといった彫り方がありますが、白杵磨崖仏は、いずれも丸彫りのような彫り方をされており、仏師の高い技術力が見受けられます。

なぜ、この地で木彫仏のような柔らか味が感じられる精巧な石の彫刻ができたのか、この理由の一つに、このあたり一帯には太古の昔、阿蘇山の大噴火によってもたらされた、火山灰が堆積して出来た阿蘇溶結凝灰岩があるということが上げられます。この石は軟質で彫刻に適していますが、反面、脆く壊れやすいという特性があります。

現存している磨崖仏61軀は、いずれも日本を代表するもので、その内59軀が国宝の指定を受けています。誰が何時頃彫ったのかということは、文献史料が見つからないので、明確な年代が分からず、今なお謎に包まれています。彫像年代がはっきりしている木彫仏との形態的比較などから平安後期から鎌倉期にかけて彫られたと考えられています。

伝説によると、この地方に住んでいた「真名野長者」と呼ばれていた人物が、我が子の死を悼み、中国より蓮城法師を招き、この中尾・深田の地に磨崖仏群を造願したと伝えられています。磨崖仏が彫られた当初は、すべてに彩色が施されていましたが、900年以上経過した今日でも、色褪せることなくきれいに残っています。



第一番札所

白杵八ヶ所霊場



国宝白杵石仏



石仏売店にて納経帳と納め札を購入して下さい

第二番札所



臨済宗妙心寺派 慈雲山 福聚寺 霊場本尊：観世音菩薩

福聚寺は、享禄4年(1531)大友家家臣足田備前守入道によって建立されました。又、寺社考に依ると、往古の開基は未だ詳らかならず近年月桂寺開基湖南宗嶽禪師をもって開山と為すと書かれています。本尊は釈迦如来坐像。霊場尊像は慈覚大師の作で観世音菩薩像。享保3年(1718)第6世貴道宗恕和尚が観音堂を建て仏像を安置し、落成したとあります。その後、焼失に遭い現在、観音堂はありません。当山は足田備前守の館跡とあって地形を巧みに利用した館で、南側は自然の崖を利用し東西は高低差があり、北側は立野台地の地続きとなっており、本堂と相対して仏舎利塔が見え白杵の町が一望できる見晴らしの良い高台にあります。

第三番札所



臨済宗妙心寺派 正覚山 多福寺 霊場本尊：聖観世音菩薩

当山は、慶長6年(1601)白杵第2代藩主稲葉典通公が駿府(現静岡岡市)臨済寺4世鐵山宗純禪師の法嗣了室宗密禪師を開山に請じて創建した禅寺です。最初二王座の切通に在ったのですが、寛永8年(1631)当山2世雪窓宗崔禪師の代に、白杵第3代藩主稲葉一通公の正室徳雲院(細川ガラシャの娘)逝去に伴い、現在地に在った奥方旧宅を改築し本堂としたので、稲葉家の奥方寺とも云われています。納経して戴く境内西側の観音堂には、当山3世賢庵禅悦禪師が寛治元年(1658)41歳の時「一切衆生の業障懺悔」の為、観音経を誦しては参拝し一刻んでは参拝して、6年の歳月をかけて心魂込めて彫り上げた聖観世音菩薩が安置されています。

第四番札所



日蓮宗 竹林山 法音寺 霊場本尊：釈迦牟尼佛

慶長7年(1602)第3代白杵城主 稲葉一通公が小倉・中津・杵築を領していた小倉城主 細川忠興公の姫を正室に迎えるため、その菩提寺として建立。その姫の名は「たら」と申し母親は細川ガラシャ。寛永19年白杵城の鬼門除けのため持国天・毘沙門天の二天王を祀り山門を建立。山門の左横には「三光堂」と呼ばれる建物があります。これは檀家である彫刻家日名子実三氏の設計により大阪四天王寺より職人を招き、奈良の二月堂に似せて昭和4年に建てられました。堂内には祈禱の本尊である鬼子母神が祀られています。この守護神の頭には千人の清らかな女性の生髪(せいはいつ)がうめられており、病気を治し安産祈願など、古くから宗派を超えて信仰があります。

第五番札所



臨済宗妙心寺派 成道山 見星寺 霊場本尊：一言地藏マリア観音

当山は豊後白杵藩第3代藩主稲葉一通公の命により、駿府臨済寺鉄山宗純禪師の法孫、一翁東仁禪師を開山にむかえ、寛永11年(1634)に創建されました。本尊は聖観世音菩薩(恵心僧都源信作鎌倉時代)。裏庭に白杵八ヶ所霊場本尊「一言地藏マリア観音(織部形蹲作)」がひっそりと安置されています。キリシタン大名大友宗麟の時代のもので、キリシタン弾圧の際露見を怖れ川に遺棄したマリア観音を、見星寺第五世住職が引き揚げ境内に祀りました。願い事一つ叶えてくれる事から一言地蔵とも呼ばれています。また裏庭の茶室には、竹工芸人間国宝故生野祥雲斎作の網代張天井があります。

第六番札所



浄土宗西山禅林寺派 法雲山 大橋寺 霊場本尊：阿弥陀如来

往昔、南部(奈良)東大寺の子院西方寺の僧であった祐範上人が、本尊の阿弥陀如来を奉載して西国を遍歴し天文17年(1548)白杵に至り、白杵七島の一つである「産ヶ島(新地)に庵を結び、専ら念仏を行い行業清高なため人々に慕われました。時の国守大友宗麟が上人に帰依し、精舎を建立しました。上人を開山として法雲山西方寺と号した。その後人々の参詣の便宜を図るために、「産ヶ島」から掛町に一大長橋を架けたことで人々は「大橋寺」と呼ぶようになり、それが寺号となりました。寛永5年(1628)、第3代白杵藩主稲葉一通公より森島(白杵七島の一つ)を賜り、現在に至っています。

第七番札所



浄土宗 紫雲山 龍原寺 霊場本尊：阿弥陀如来

慶長5年(1600)、東京の駒込出身の円覺上人によって創建された浄土宗寺院です。暴れる龍の夢を見た円覺上人が後陽成天皇ご親筆の六字名号の軸を奉じて当地に赴き、お念仏を称えて、龍を昇天させて開基したという言い伝えがあり、現在も龍の珠・鱗・爪を寺宝としております(非公開)。重要文化財であります三重塔は、江戸後期に「建築の神」として大工の信仰を集めていた聖徳太子像をお祀りするのにより「よりふさわしいお堂を」と10年がかりで建てられた御堂です。以来、「建築の神」・「学問の神」として親しまれてまいりました。また、三重塔脇のお地藏さまは、古くより安産祈願・水子供養の信仰を集めております。

第八番札所



高野山真言宗 高野山 興山寺 霊場本尊：十一面観世音菩薩

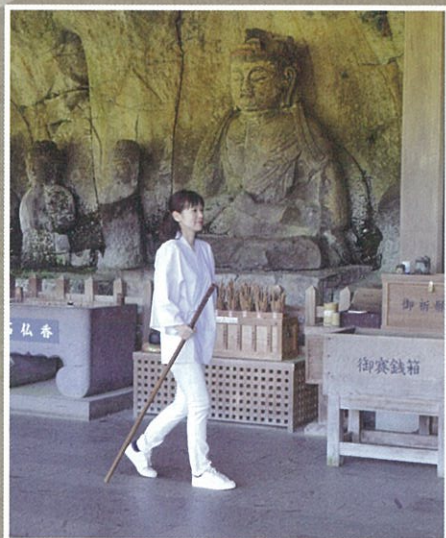
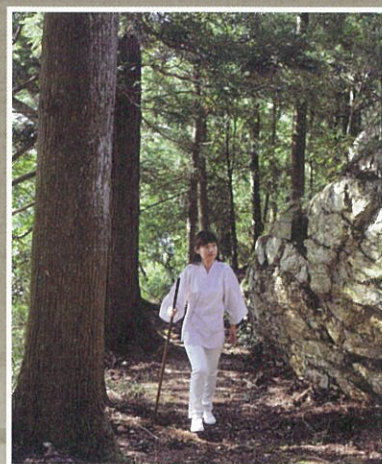
興山寺の歴史は真言宗総本山高野山から始まっている。天正13年(1585)の豊臣秀吉の紀州攻めにより、兵火が高野山に及ぼうとしたとき、秀吉と直談判して山を守った人物が、木喰上人でした。その後上人は青巖寺と興山寺を創建して山内の中心伽藍とし、さらに諸堂を再建しました。興山寺は青巖寺と併合され、金剛峯寺と呼ばれるようになった。由緒ある興山寺の名前が消えることを惜しんだ玄浄僧正が、稲葉氏の協力を得て白杵に寺号、寺宝を移し、興山寺がこの地で再興されました。山号は高野山のまま、白杵の地においても、高野山から移ってきた寺という意味で、地元の人たちからは寺号よりも山号の「高野山」と呼ばれ、親しまれています。

白杵 八ヶ所霊場



お寺の納経ご朱印は
9:00から17:00の
間にお願ひします。

各霊場の納経料 300円



白杵八ヶ所霊場巡拝 納経帳



白杵八ヶ所霊場を巡り、納経しご朱印を戴いてください。皆様の心の支えとなることでしょう。

まず最初に、白杵八ヶ所霊場の第一番札所である「国宝白杵石仏」売店にて納経帳と納め札をお買い求めになり、この納め札にそれぞれのご祈願を記入してお納めください。そして、納経帳に八ヶ所霊場のご朱印を綴じてください。その事により、白杵八ヶ所霊場巡拝の記念になり、さらに二回三回とお参りし、ご宝印を重ねていくことにより、霊験あらたかな家宝として末永くご家族の平和と安全・ご幸福をお守りすることでしょう。

結願所である第八番札所高野山興山寺において10名様以上の団体に御説法いたします(事前予約が必要です)

白杵八ヶ所霊場

所要時間	番号	霊場名	宗派	住所	電話番号
約15分	第一番札所	国宝白杵石仏		白杵市深田	0972-65-3300
		石仏売店にて納経帳と納め札を購入して下さい			
約10分	第二番札所	臨済宗妙心寺派 慈雲山 福聚寺	ふくじゅうじ	白杵市井村立野3456	0972-62-3468
約3分	第三番札所	臨済宗妙心寺派 正覚山 多福寺	たふくじ	白杵市二王座191	0972-62-2912
約2分	第四番札所	日蓮宗 竹林山 法音寺	ほうおんじ	白杵市二王座256	0972-62-2357
約3分	第五番札所	臨済宗妙心寺派 成道山 見星寺	けんしょうじ	白杵市田町5組	0972-62-3672
約3分	第六番札所	浄土宗西山禅林寺派 法雲山 大橋寺	だいきょうじ	白杵市平清水20組	0972-62-5963
約3分	第七番札所	浄土宗 紫雲山 龍原寺	りゅうげんじ	白杵市平清水17組	0972-62-2717
約8分	第八番札所	高野山真言宗 高野山 興山寺	こうざんじ	白杵市福良2366の1	0972-63-0361

[問合せ] 白杵市観光情報協会 0972-64-7130 (9:00~17:00)

諸願成就
奉拝
家内安全

白杵八ヶ所霊場巡拝

八ヶ所のお寺を巡拝・納経し、
ご朱印を綴りましょう。

第一番札所
国宝白杵石仏

第二番札所
臨済宗妙心寺派 慈雲山 福聚寺

第三番札所
臨済宗妙心寺派 正覚山 多福寺

第四番札所
日蓮宗 竹林山 法音寺

第五番札所
臨済宗妙心寺派 成道山 見星寺

第六番札所
浄土宗西山禅林寺派 法雲山 大橋寺

第七番札所
浄土宗 紫雲山 龍原寺

第八番札所
高野山真言宗 高野山 興山寺